

2026年度 トライアル実施

# ライフイベントに係る 教育研究支援制度

---

法政大学ダイバーシティ・エクイティ &  
インクルージョンセンター (DEIセンター)

# 制度導入の背景と目的



## 両立支援の強化

育児、介護等を行う大学教員が、校務や教育・研究活動を継続できるよう環境を整備します。

## 選択制の導入

個々の状況に合わせて、校務配慮や臨時研究補助員の採用など、最適な支援を選択して利用すること可能です。

## トライアル実施

2026年4月1日～2027年3月31日の期間で試行し、ニーズを把握して本格導入を検討します。

## 対象者：本学専任教員（任期有無問わず）

妊娠

育児

介護

**i** 制度により対象者が異なります。

**i** 休職中は除きます。



# 支援制度の全体像

以下の3つの支援から、状況に合わせて選択・重複利用が可能です。(支援金額の上限有)



## 校務との両立

時間割や委員会業務等の配慮を  
学部執行部に依頼します。

(DEIセンター)



## 教育・研究支援

臨時研究補助員、TAの採用や、  
業務委託費用を補助します。

(DEIセンター)



## 保育・介護補助

日曜・祝日の保育・介護サービス  
利用料の補助など。

(人事部)

# ライフイベントに伴う校務の配慮願

## 支援内容

- 授業関係（時間割配置等）の配慮
- 委員会等業務の軽減
- 役職等の配慮

## 利用の流れ

- 所定フォーマットをBoxへ提出
- DEIセンターと面談を実施
- DEIセンターが学部等の執行部へ対応依頼

- 配慮の調整に時間要するため、早めの申請をお願いします。
- 従来通り直接所属する学部等の執行部へ申し出ることも可能です。

### 申請期間

【2026年度校務】～2026年3月31日

【2027年度校務】

2026年8月1日～2027年3月31日

配慮願を利用される方へ  
(1)本配慮願は人事部が所管する各種申請（育児休職願、育児時間取得等）とは別ものです。  
(2)本配慮願はDEIセンター事務局が受領後、同センターが作成する対応内容（提案）と併せて、所属する学部等の執行部宛に送ります。  
配慮願への対応は、所属する学部等の執行部が判断し、提出者に通知します。  
(3)各学部等の状況および申し出の時期により、配慮の可否や対応できる内容等が異なる場合がありますので、ご了承ください。  
(4)必要事項を入力のうえ、以下のboxのフォームにファイルをアップロードしてご提出ください。  
【提出フォーム】<https://hoseientent.box.com/f/26b0bfc87acd41f890db19672d6741e7>

### ライフイベントに伴う校務の配慮願 ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンセンター長 殿

申請日： 職種： 所属：  
氏名： 勤務員番号：

下記の通り申し出ます。対応を検討いただきますよう、よろしくお願いします。

1 配慮を希望する内容および期間（項目に該当するものにチェック□を付け、具体的な内容を記載してください。）

項目	<input type="checkbox"/> ①授業関係（時間割配置等）	<input type="checkbox"/> ②委員会等業務	<input type="checkbox"/> ③役職等	<input type="checkbox"/> ④その他
具体的な内容				
期間	年 月 日～年 月 日			

2 現在の状況・事情等（該当するものにチェック□を付け、具体的な内容を記載してください。）

項目	<input type="checkbox"/> ①育児	<input type="checkbox"/> ②介護	<input type="checkbox"/> ③看護	<input type="checkbox"/> ④その他
具体的な内容				

3 育児、介護、看護の対象者について

申請者との関係	氏名	年齢
以上		

# 教育・研究との両立支援 ①

(2026年度トライアル実施)

研究や教育活動を継続できるよう、臨時研究補助員等の採用や、業務委託費用を補助します。



## (a) 臨時研究補助員の採用

研究に関わる実験、データ入力等  
の補助

### 申請期間

- ・上期(4月～9月)対象申請： 2026年2月27日締切
- ・下期(10月～3月)対象申請： 2026年8月31日締切

## (b) 学部教育補助員、大学 院教育補助員(T・A)の採用

教材調査、作成、印刷、実習補佐

## (c) 業務委託の利用

データ入力、録音文字起こし、翻訳  
等の外部委託

2026年12月31日締切

## 教育・研究との両立支援 ① (2026年度トライアル実施)

# 補助金額の上限(1名・半年あたり)

※臨時研究補助員、TA、業務委託の合計上限額です。

対象者の状況	補助上限額
妊娠中の教員	30万円
未就学児を養育する教員 (小学校就学の始期に達するまで)	30万円
要介護状態にある家族の介護、 世話をする教員 (※1)	30万円
小学生を養育する教員 (小学校5年生に達するまで)	20万円

※1 要介護状態とは、厚生労働省で定められている基準の状態をいいます。

※2 【添付書類】妊娠、育児、介護の証明書類:母子手帳、要介護状態にあることを証明する書類等

## 利用の流れ

### 申請書・添付書類

(※2)の提出

[Box](#)でDEIセンターへ提出

01



### DEIセンター確認

利用願を確認。必要に応じて  
人事申請を起案

02



### 承認・実施

承認後、申請者に連絡。  
(a)(b)の場合は毎月の出勤簿を、  
(c)の場合は請求書を  
DEIセンターに提出

03

## 教育・研究との両立支援②(人事部)

### ☑ 日曜・祝日の特定業務に関する保育サービス利用補助制度

ベビーシッター、一時預かり等。1日5,000円限度。

### ☑ 日曜・祝日の特定業務に関する介護サービス利用補助制度

訪問介護（ホームヘルプ）。1日5,000円限度。

### ☑ 「ベビーシッター派遣事業」割引券の使用制度

国の制度（内閣府）。1枚2,200円割引。乳幼児～小3対象。



❶ こちらは人事部への申請となります。詳細は[人事部HP](#)をご確認ください。

# 利用上の注意点

## ✓ 申請先の違い

【ライフィベントに伴う校務の配慮願】【教育・研究との両立支援①】はDEIセンター、  
【教育・研究との両立支援②】は人事部への申請となります。

## ✓ 事前の調整

臨時研究補助員、学部教育補助員、大学院教育補助員(T・A)については、申請者が必要に応じて関係する諸組織(教授会、学科会議等)に相談の上で、申請してください。

## ✓ 兼務確認の徹底

臨時研究補助員、学部教育補助員、大学院教育補助員(T・A)の申請時には、採用予定者の他職種との兼務の有無を必ず確認し、兼務している場合は、1週間の労働時間について確認した上で、申請するようにしてください。

## ✓ 予算枠

本制度はDEIセンター予算にて実施するため、学部・研究科等の予算枠とは別枠となります。

# お問い合わせ

ダイバーシティ・エクイティ&  
インクルージョンセンター（DEIセンター）

事務局（総長室企画課）

---

✉ hairyo@ml.hosei.ac.jp

📞 03-3264-5529 (81-5529)

詳細・申請書式はDEIセンターウェブサイトをご確認ください。

<https://www.hosei.ac.jp/diversity/danjyo/care-support/>